

平成31年1月12日(土)第4回 「ほっと・ほらんていあ」の報告

今回のテーマは「ココナツ・クラブのフォークソングによる社会貢献」～心に残るあの歌この歌一緒に歌いませんか?～と題して、ゲストにフォークソング同好会ココナツ・クラブ代表の對馬均さんほか、メンバー4人のみなさんをお迎えして活動紹介と演奏をしていただきました。

ココナツ・クラブは、「うたごえ音楽会」や「思い出のフォークソングを歌う会」の定期的開催を通して、メンバーと同世代の人たちに青春時代に親しんだ音楽に再会する機会を提供することを活動目標の一つとしており、「弘前をフォークソングで元気にしよう」と、これまでに市内の様々な施設で13回程の音楽会を開催、延べ618人の参加者で130曲ほど歌ったとのことでした。

活動の紹介のあと、メンバーの自己紹介をしていただき、それぞれ二曲ずつ演奏（歌いながら）していただきました。いつもと違う雰囲気（初めての参加者も多く）に、少し緊張していたようですが、代表の「ありがとうのうた」が演奏され歌い出したら、会場の雰囲気が優しくなったような気がしました。

後半は、ココナツさんが選んだ、1、上を向いて歩こう、2、遠くへ行きたい、3、バラが咲いた、4、この広い野原いっぱい、5、友よ、6、白い色は恋人の色、7、風、8花嫁、9、遠い世界に、10、翼をくださいの10曲を演奏に合わせてみんなで歌いました。参加者のみなさんは、もっと歌いたそうにしていたようですが、最後になごり雪を歌って終わりました。

参加者からの感想は、ムードも全て最高。私の大好きなフォークソングです。癒しになりました。好きな友と会い、これも出会いですね。とても楽しかったです。「ありがとう」の歌がとても良かったです。ありがとうございます。自分の好きなことを楽しみながら、人の役に立てるということはとてもいいですね。自分もまたフォークソングの弾き語りをやってみたいと思いました。いろいろな楽器も駆使して楽しめました。

「ほっと・ほらんていあ」は、みなさんのボランティア活動に少しでも役立てていただけるように、これからも2か月に1回程開催しています。次回は、3月16日(土)13:30～15:30まで、テーマは「自分のこと」～どんな自分にもYES!～私のあなたの失敗したこと、辛かったこと、楽しかったこと、嬉しかったこと、いろいろなことをおしゃべりしながら傾聴について学んでみませんか?と題して精神対話士の寺山静夏さんをゲストにお迎えしてお話ししていただきます。ボランティアに興味のある方に限らずに、みなさんのご参加をお待ちしています。